

モノレールカテーテル紹介

インター・ノバ株式会社

Monorailとは

モノレールカテーテルは先端の約200mmほどがルーメン加工されている細系の電極カテーテルです。そのルーメン部にWire (14wire) を通し、CS奥のペーシング及び、マッピングを可能とします。3Frと細く、Wireを先行させることにより、CS内の枝選択を容易にします。

オーバーザワイヤーとは違い、コンパクトにオペを進めることができます。



主な症例

- AF（心房細動）
- PVC（寝室期外収縮）
- VT（心室頻拍）
- PSVT（発作性上室頻拍）
- WPW症候群

主にCS奥に留置。AIVまで入れることも多々あり。
左のケント束にも有効にアプローチが可能。

使用方法

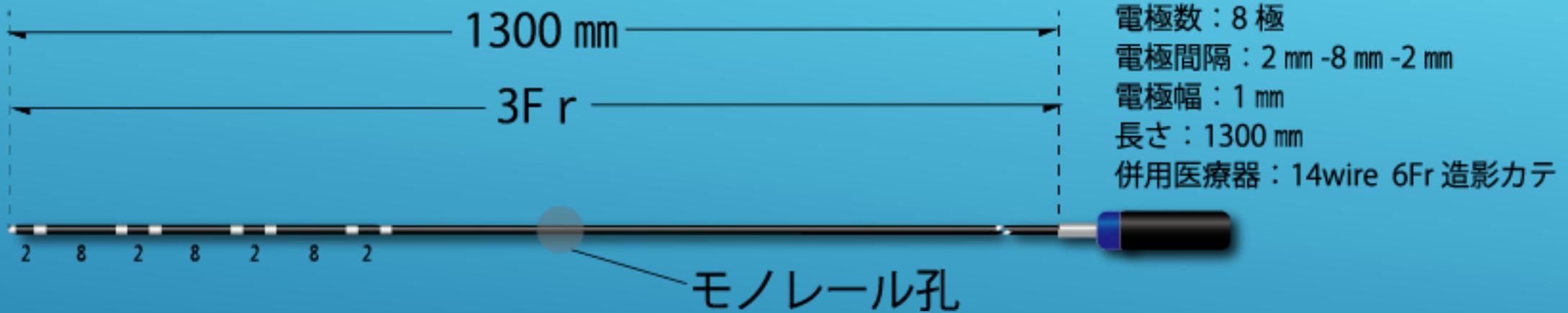
併用医療機器：

- 末梢血管用14wire
- 弊社添付の6Fr造影カテもしくは、
他社製の6Frガイディングカテーテル

手順：

造影カテもしくはガイディングをCS入り口に引っ掛ける。
Wire→Monorailの順に投入。Wireを先行してCS奥の枝を
選択。追従させる形でMonorailを入れていく。

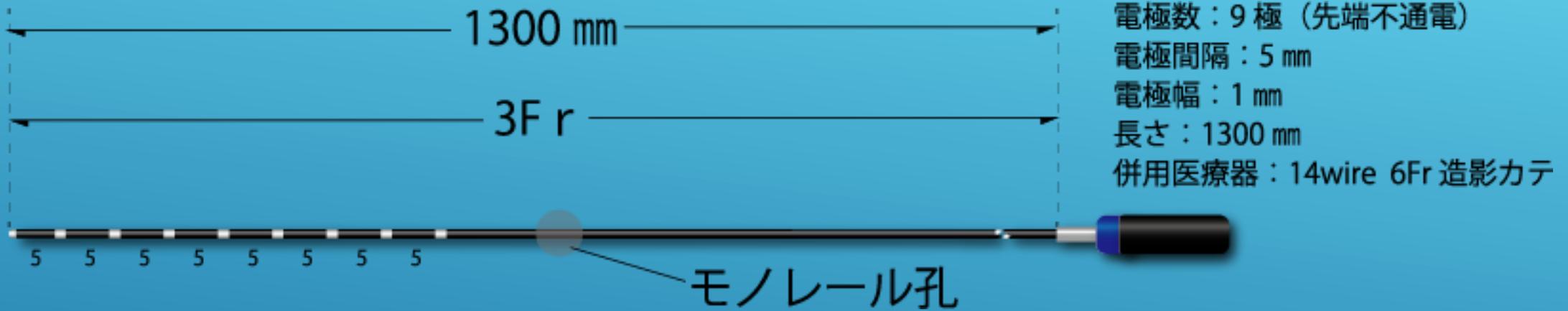
Monorail I +



ファーストチョイスとして使用
状況に応じてCS奥に入れ、ペーシングを行う

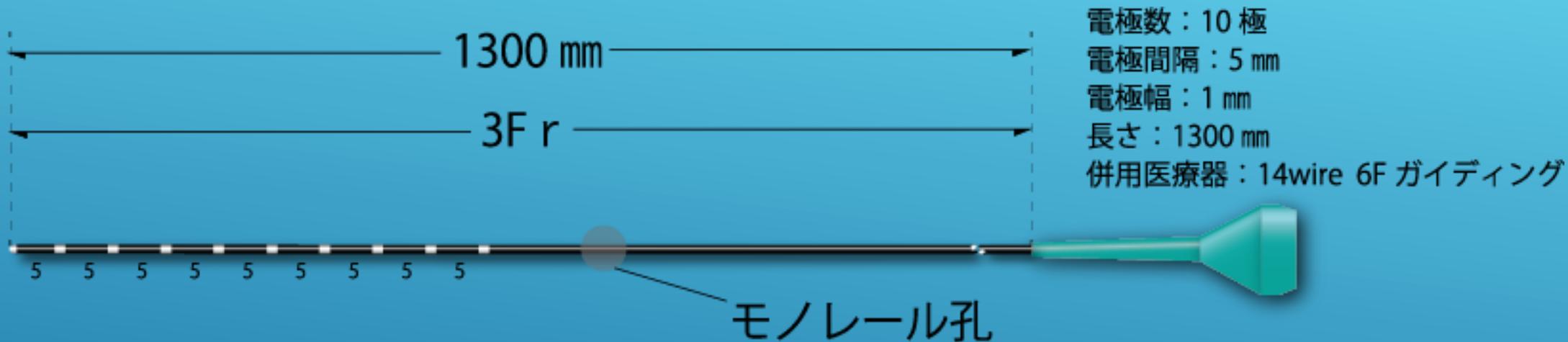
ペアリングで電位がきれいに乗るのが特徴

Monorail II +



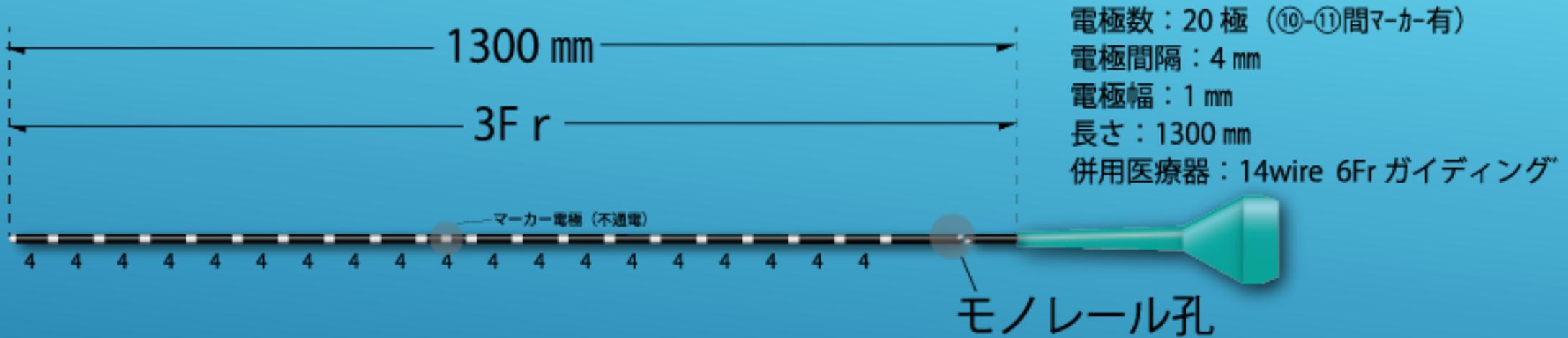
先端電極はダミーでwireとの干渉を軽減

INC Monorail III



Monorail II + の先端電極通電型タイプとしての10極規格

INC Monorail IV



自社開発品

10極と11極間にマーカ電極を置き、投影下でもカテの位置、電極の位置を容易に把握することが可能。